

しがけん ぶんか しんこう きほん ほうしん 滋賀県 文化振興 基本方針

だい じ (第4次)

ばん ～わかりやすい版～

れいわ ねん がつ
令和8年3月

しがけん
滋賀県

もく じ 目次

その1

しがけん ぶんか しんこう きほん ほうしん 滋賀県 文化振興 基本方針 って、なに？

きほん ほうしん つく りゆう きかん ぶんかげいじゆつ はんい せつめい
基本方針を 作る 理由や 期間、文化芸術の 範囲などについて、説明します。

その2

ぶんかげいじゆつ かつどう ばしょ じゆんび ととの 文化芸術 活動が できる場所や 準備は 整っているの？

ぶんかげいじゆつ かつどう たの かた へんか ぶんかげいじゆつ かつどう あんけーと けっか せつめい
文化芸術 活動の 楽しみ方の 変化や 文化芸術 活動についての アンケート結果を 説明します。

その3

ぶんかげいじゆつ ちから しがけん げんき たの 文化芸術の 力で 滋賀県を 元気で 楽しく するために、なにをしたの？

しがけん これまでに とりく んできたこと、これから とりく まなければ いけないことを 説明します。

その4

しがけん ぶんか しんこう きほん ほうしん だい じ もくひょう 滋賀県 文化振興 基本方針 (第4次) の 目標って、なに？

しがけん めざ もくひょう もくひょう かなえるために とりく むことのかんが かた せつめい
滋賀県が 目指す 目標と 目標を かなえるために とりく むことの 考え方を 説明します。

その5

もくひょう 目標を かなえるために、これから なにをするの？

しがけん これから とりく むこと、もくひょう すうじ せつめい
滋賀県が これから とりく むこと、 目標とする数字について、説明します。

その6

きほんほうしん すす 基本方針を 進めるために、なにをするの？

これから きほんほうしん すす しがけん ぶんかしせつ いっしょ と くとく せつめい
基本方針を 進めるために、滋賀県が 文化施設などと 一緒に とりく むことについて 説明します。

その1

しがけん ぶんかしんこう きほんほうしん 滋賀県 文化振興 基本方針 って、なに？

基本方針を作る理由

うた だんす ぶんかげいじゆつ わたし かんどう あんしん きも
歌や ダンスなどの 文化芸術は、 私たちに 感動や 安心して ほっとする気持ちを くれるものです。

そして、いろいろなことに 気づく 力や 新しいことを 考える 力を 育てます。

さらに、みんなが 仲良く 助け合ったり、 お互いに 分かり合える きっかけにも なります。

ぶんかげいじゆつ ちから しがけん げんき たの きほんほうしん つく
文化芸術の 力で 滋賀県を 元気で 楽しく するため、基本方針を 作ります。

期間

れいわ ねんど ねんど ねんど ねんど ねんかん ほうしん
令和8年度（2026年度） から 令和12年度（2030年度） までの 5年間の 方針です。

文化芸術の範囲

げいじゆつ しょうせつ おんがく びじゆつ こうげい しょう どう しゃしん げき しばい おど ばれえ だんす
○ 芸術（小説、音楽、美術や工芸、書道、写真、劇やお芝居、踊り（バレエやダンスなど）、
えいが まんが あにめ
映画や 漫画、アニメなど）

ちいき う つ ぶんかてき しさん たてもの どうぐ ぶんかざい でんとう むかし ひと く ほうほう さどう
○ 地域で 受け継がれてきた 文化的資産（建物や 道具などの 文化財）、伝統や 昔の人たちの 暮らしの方法（茶道、
かどう しょう どう しょくぶんか
華道、書道、食文化など）

ばしょ す ひと いっしょ けしき やま かわ こ まちな
○ その場所に 住む人たちと一緒に つくられてきた すてきな景色（山や 川、びわ湖、街並みなど）

ぶんかげいじゆつ かんけい ぶんか ぶんか ぶんか ぶんか
そのほか、文化芸術と 関係することも 含みます。また、新しく 創造される 文化芸術も 含みます。

2

その2

ぶんかげいじゆつ かつどう ばしょ じゅんび ととの 文化芸術 活動が できる場所や 準備は 整っているの？

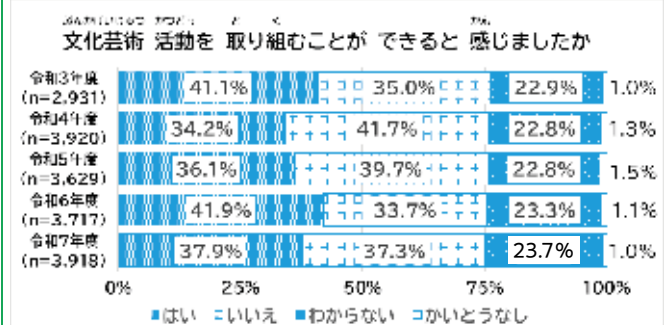
新しい文化芸術の楽しみ方

ひと すまーとふおん つか
・ たくさんの方が スマートフォンを 使うようになり、
おんがく げき こうえん らいぶ はいしん
音楽や 劇などの 公演が ライブ配信され、

ぶんかげいじゆつ たの
いつでも、どこでも、文化芸術を 楽しむことが
できるようになりました。

むりよう み どうが まいつき き かね
・ また、無料で 見られる 動画や 毎月 決まったお金で、
おんがく えいが たの サービス で
音楽や 映画が 楽しめる サービスが 出てきたことで、
かんたん ぶんかげいじゆつ たの
もっと 簡単に、文化芸術を 楽しめるようになりま
した。

文化芸術活動についてのアンケート結果



【参考】第54回～第58回 県政 世論 調査

ぶんかげいじゆつ かつどう ばしょ じゅんび
文化芸術 活動が できる場所や 準備が そろっていると
おも ひと ばーせんと
思う 人は、だいたい 40% くらいです。

その3

文化芸術の力で 滋賀県を元気で楽しくするために、なにをしたの？

これまでに 滋賀県が 取り組んだこと

- ・手話通訳や 字幕を 付けるなど、障害のある人の 文化芸術の 鑑賞を 助ける マークを 作りました。
- ・「ホールの子 事業」を行い、多くの 子どもたちに 芸術の 感動や 楽しさを 伝えました。
- ・文化芸術の 活動を する人が 相談できる 場所（アートの 窓口しが）や 勉強会などを 開きました。
- ・素晴らしい 作品を つくった人や、文化芸術で 滋賀県を 元気にした人に 滋賀県文化賞などを おくりました。
- ・彦根城の 世界遺産の 登録を 目指して、取り組みました。
- ・「幻の 安土城」復元プロジェクトで、安土城考古博物館を 新しくしたり、アプリを 作りました。
- ・子どもが 文化芸術を 体験できる イベントを 開いたり、障害のある人が つくった 作品の 展覧会（ぴかっtoアート展）を開きました。

【鑑賞を 助ける マークの例】



受付で 筆談します。



字幕が あります。



「アートの 窓口しが」の ロゴマーク



ぴかっto アート展の 様子

その3

文化芸術の力で 滋賀県を元気で楽しくするために、なにをしたの？

これから 滋賀県が 取り組まなければ いけないこと

- ・性別、年齢、障害のあるなし、住んでいる 場所に関係なく、誰でも、いつでも 自由に 安心して、文化芸術を 楽しめる 場所が 必要です。
- ・さらに、子どもや 若者が 文化芸術を 楽しめる 場所が 必要です。
- ・スマートフォンなどの デジタルを 使って、たくさんの方が 文化芸術を 楽しめるように することが 必要です。
- ・文化芸術に 取り組む 人たちが これからも ずっと 活動できるように、助けることや 文化芸術を 好きになって、応援してくれる人を 増やすことが 必要です。
- ・いろいろな人と 一緒に 協力して、取り組むことが 必要です。

その4

しがけん ぶんかしんこう きほんほうしん だい じ もくひょう 滋賀県 文化振興 基本方針（第4次）の 目標って、なに？

しがけん めざ もくひょう 滋賀県が 目指す 目標

ぶんかげいじゆつ ちから ところ ゆた かつりよく しが つく 文化芸術の 力で 心 豊かな 活力ある 滋賀を 創る

たの ぶんかげいじゆつ ちから げんき ところ しあわ しが
みんなが 楽しめる 文化芸術の 力で 元気 いっぱいで 心が 幸せになれる 滋賀を つくります。

もくひょう と く かんが かつ 目標を かなえるために 取り組むことの 考え方

ば ひろ いんくるーしび ぶんかげいじゆつ すいしん 1 場を 広げる（インクルーシブな 文化芸術の 推進）

ぶんかげいじゆつ たの
文化芸術を 楽しんだり、 つくったり することは、 みんなが 生まれつき 持っている 大切な 権利 です。

ぶんかげいじゆつ そうぞう かん ところ そだ
また、文化芸術は、いろいろなことを 創造したり、 感じたり する心を 育てます。

だから、どこの くに ひと なんさい しょうがい かね
だから、どこの 国の人でも、何才でも、障害があっても なくても、お金があっても なくても、

どこに す じぶん ぶんかげいじゆつ たの かんどう
どこに、住んでいても、 みんなが 自分らしく 文化芸術を、 楽しみ 感動できるように、

でじたるぎじゆつ つか いんくるーしび ぶんかげいじゆつ めざ
デジタル技術※1を 使って、インクルーシブ※2な 文化芸術を 目指します。

※1 デジタル技術は、コンピュータ 自身が 学ぶことができる AI（人工知能）などの 新しい 技術のこと。

※2 インクルーシブな 文化芸術は、障害のあるなしや 生まれた 国、年齢などの 違いを 認め、誰もが 楽しめる 文化芸術のこと。 6

その4

しがけん ぶんかしんこう きほんほうしん だい じ もくひょう 滋賀県 文化振興 基本方針（第4次）の 目標って、なに？

ひと はぐく ささ ぶんかげいじゆつ みらい 2 人を 育み、 支え、 つなげる（文化芸術を 未来につなぐ）

ぶんかげいじゆつ はってん ふだん ぶんかげいじゆつ たの おうえんしゃ ふあん ふ ひろ
文化芸術が これからも ずっと 発展するよう、 普段から 文化芸術を 楽しむ 応援者（ファン）を 増やし、広める
とくみ すず
取組を 進めます。

ぶんかげいじゆつ ひと まも つづ ひと ぶんかげいじゆつ しゃかい はしわた ひと ぶんかげいじゆつ かか ひと
そして、文化芸術をする人、 守り続ける人、文化芸術と 社会の 橋渡しを する人など 文化芸術に 関わる人を
そだ ふ めざ
育て、増やすことを目指します。

しが みりよく たか ぶんかてきしさん ぶんかげいじゆつ みりよく さいにんしき かつ そうぞう 3 滋賀の 魅力を 高める（文化的資産や 文化芸術の 魅力の 再認識 および 価値の 創造）

しがけん ぶんかてきしさん りょうこう き いとがかずお はじ しょうがい ひと
滋賀県では、 これまでから 文化的資産に 旅行に 来てもらったり、 糸賀一雄さんたちが 始めた 障害のある人の
ぶんかげいじゆつかつどう と く がっこう ぶろ けいじゆつか よ こ ぶんかしせつ い
文化芸術 活動に 取り組んだり、 学校に プロの芸術家を 呼んだり、 子どもたちが 文化施設に行ったりするなど、

ぶんや いっしょ と く かんこう ふくし ひと きょうりよく
ほかの分野と 一緒に 取り組んで きました。 これからも、観光や 福祉、まちづくりなど いろいろな人と協力し、

ぶんかげいじゆつ すば かつ つか しが みりよく たか とくみ すず
文化芸術の たくさんの 素晴らしい 価値を 使って、滋賀の 魅力を 高める 取組を進めます。

1 場を 広げる (インクルーシブな 文化芸術の 推進)

とく 組み 組む こと

- (1) みんなが 文化芸術を 楽しめるように
 - ・ 県立美術館や 県立琵琶湖博物館などで、楽しい 展覧会を 開きます。
 - また、動画などを 使って、いつでも どこでも 文化芸術を 楽しめるようにします。
- (2) 子ども・若者の 文化芸術 活動が 充実するように
 - ・ 「ホールの子」事業 など、文化芸術を 鑑賞したり、つくったりする 楽しさを 子どもたちに 伝えます。
- (3) 障害のある人や 外国の人などが 文化芸術を 楽しめるように
 - ・ 障害のある人の 作品の 展覧会 (ぴかつtoアート展) を 開催します。
- (4) 中学校の 部活動を 地域の人たちと 行うために
 - ・ 教えてくれる 地域の人 の 情報を まとめ、学校や 地域の人たちが 知りたいことが 分かる 仕組みを つくります。
- (5) 県立文化施設を これからも ずっと 使い続けるために
 - ・ スケジュール をたてて、県立文化施設を 修理したり、 つくりかえたりします。

2 人を 育み、支え、つなげる (文化芸術を 未来につなぐ)

とく 組み 組む こと

- (1) 文化芸術を する人や 受け継ぐ人を見つけ 育てるために
 - ・ 素晴らしい 作品をつくった人などに 滋賀県 文化賞などを おくったり、作品などの 発表が できるように、 応援します。
 - ・ 文化財を 守り 未来に 伝えるため、大事な 修理の 技術を選ん で、「選定保存技術」として 決めて、 その技術を 身に付ける人を 育てます。
- (2) 文化芸術の 応援者 (ファン) や 支える人を見つけたり、もっと増やすために
 - ・ びわ湖ホールや 県立美術館、 県立琵琶湖博物館などの 文化ボランティアや、 地域で 文化財や 伝統文化を 守る人を 育て、 増やす 努力をします。
 - ・ 滋賀県 文化芸術 ポータルサイトで、 県内で 活動している人や 行われている イベントを 紹介して、 もっと たくさんの人に 文化芸術を 好きに なって もらえるようにします。

その5

もくひょう

目標を かなえるために、これから なにをするの？

3 滋賀の 魅力を 高める (文化的資産や 文化芸術の 魅力の 再認識 および 価値の 創造)

と 取り組むこと

- (1) 地域に 受け継がれてきた 文化的資産を 守り、 次の 世代に 伝え、 活かすために
 - ・ 文化財を 調査したり、大切なものとして 指定したり、修理して 保存します。また、埋まっている 文化財を 守ったり、文化財についての 情報を みんなに 分かりやすく 伝えます。
- (2) アール・ブリュット※3や 障害のある人などが つくった 作品の 素晴らしさを 伝えるために
 - ・ 県立美術館では、「アール・ブリュット」と呼ばれる 作品を 集めています。いつでも 作品を 鑑賞できる コーナーを作ったり、特別な 展覧会を 開催したりして、滋賀県 ならではの 大切な 文化芸術として、その魅力を たくさんの人に 伝えます。
- (3) さまざまな 分野と 協力して 地域の 魅力を 高めるために
 - ・ 文化的資産を 紹介して、滋賀県に たくさんの人を 呼んだり、滋賀の 歴史や 文化のある 場所で、映画をとる ことを おすすめしたり、いろいろな分野と 協力して 盛り上げます。

※3 アール・ブリュットは、学校で 習う 絵の描き方に こだわらず、自分だけの 方法で つくった 作品のこと。

10

その5

もくひょう

目標を かなえるために、これから なにをするの？

もくひょう すすじ
目標とする数字

こくもく 項目	さくていじ れいわ ねんど 策定時 (令和7年度)	もくひょうち れいわ ねんど 目標値 (令和12年度)
① 文化芸術 活動が できる場所や 準備が そろっていると 思う 人の割合	37.9%	50.0%
② 「しがこども 体験学校」に 登録した 団体の数	190団体	220団体 (令和11年度目標)
③ 「障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業」と 協力した ことがある 市町の数	8市町	13市町
④ 文化芸術 活動の数 (滋賀県が 応援している 事業の数)	245件	300件
⑤ 滋賀県 芸術文化祭の 公募展に 作品を 出す 18歳未満の 人の数	75人	93人
⑥ 文化ボランティアの数 (県立美術館 ボランティア、びわ湖ホール 劇場サポーターなど)	577人	690人
⑦ 自分が 住んでいる 地域に すてきな 文化芸術があって、すごいと 思う 人の数	82.4%	85.0%
⑧ 地域で 文化芸術が 観光や 教育など いろいろな 活動と 一緒に 行われていると 思う人の数	76.3%	90.0%

その5

もくひょう

目標を かなえるために、これから なにをするの？

かんみん れんけい ぶんかげいじゆつかつどう しえん しく
官民 連携 による 文化芸術活動を 支援する 仕組み づくり

いっしょ と く
みんなで 一緒に 取り組むこと

- ぶんかげいじゆつ ひと かつどう おうえん ひと やくだ じょうほう せいり
・文化芸術を する人と その活動を 応援する人をつないだり、役立つ 情報などを 整理します。
- ぶんかげいじゆつ かつどう けいかく かつどう たす ひと ふ
また、文化芸術 活動を 計画したり、みんなが 活動しやすいように 助けてくれる人を 増やします。
- ぶんかげいじゆつ ひと ぶんかげいじゆつ たす しごと ひと ぶんかげいじゆつ ひと かね ひつよう
・文化芸術を する人と 文化芸術を 助ける 仕事をする人をつないだり、文化芸術を する人にお金や 必要なものを
だ おうえん けんない ぶんかげいじゆつ おうえん しく つく
出して 応援し、県内の いろいろな ところで 文化芸術を 応援する 仕組みを 作ります。

たと とりくみ
例えば、このような 取組を します



ちゃ たいけん ようす
お茶を たてる 体験の 様子



ほーる こ じぎょう ようす
「ホールの子」事業の 様子



ぶんかげいじゆつ かつどう そうだん
文化芸術の 活動を 相談できる ところ



Event
ホームページで 文化芸術の イベントを 紹介

その6

きほんほうしん すす

基本方針を 進めるために、なにをするの？

きょうりよく いっしょ と く
協力して 一緒に 取り組むこと

ぶんかげいじゆつ も あ しがけん ぶんかしせつ がっこう ふくしせつ きょうりよく いっしょ と く
文化芸術を 盛り上げるため、滋賀県は、文化施設・学校、福祉施設などと 協力して、一緒に 取り組みます。

た
その他のこと

まいとし きほんほうしん か
毎年、この基本方針に 書いてあることが きちんとできているか、できていないことは どんなことかなどを 調べて、
きほんほうしん か ないよう はな あ ひつよう とりくみ おこな
基本方針に 書いてある 内容について 話し合い、必要な 取組を 行います。

たの ぶんかげいじゆつ ちから
みんなが 楽しめる 文化芸術の 力で
げんき ところ しあわ しが
元気 いっぱいで 心が 幸せになれる 滋賀
めざ とりくみ すす
を目指して、取組を 進めていきます。

しがけんぶんかしんこうきほんほうしん
滋賀県文化振興基本方針

だい じ
(第4次)

～わかりやすい版～

れいわ ねん (2026 年) 3 月策定

しがけんぶんかすぽーつぶぶんかげいじゆつしんこうか
滋賀県文化スポーツ部文化芸術振興課

〒520-8577 おおつしぎょうまちよんちようめ ほん ごと
大津市京町四丁目1番1号

TEL 077-528-3344 / FAX 077-528-4833

E-mail sc00@pref.shiga.lg.jp